

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町2丁5-10 杉本ビル5-B・Tel:(072)255-1200番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 PANTARON Tel:(072)228-3988番 (魚太郎直通電話)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

ガバナー(第2640地区) 辻 秀和(ツジ ヒデカズ)

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.org/tsuji/>E-mail : tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp

会長: 山ノ内修一 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 池田茂雄

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2014年10月3日(金)第1632回

卓話 「職業奉仕フォーラム」

卓話者 職業奉仕委員長 宇瀬 治夫

今週の歌「君が代」「奉仕の理想」

「バースディソング」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(10月度)

小西幹夫会員(9日) 平野祥之会員(11日)

堀畑好秀会員(14日) 三上尚嘉会員(18日)

嶽盛和三会員(19日)

新井きみよ様(4日) 城岡キヌ子様(4日)

徳田 洋子様(18日) 濱口 良子様(19日)

山ノ内淑江様(26日)

○結婚記念祝い(10月度)

池田茂雄会員(12日) 山中喜八郎会員(19日)

次回の例会

2014年10月10日(金)第1633回

卓話 「未定」

卓話者 濱口 正義 会員

2014年9月27日(土)第1631回

例会変更 及び 夜間例会&グルメの会

於いて、大和屋(心齋橋大丸北館13階)

開会 18時00分～

<9月27日(土)の出席報告>

会員数	33名
出席会員	24名
欠席会員	9名
ビジター	0名
ご家族・その他	9名
8月22日(金)の出席率	81.82%

2014年9月19日(金)第1630回

卓話「私とロータリー米山記念奨学会」

卓話者 米山奨学生 李 星 様

(世話クラブ: 松原ロータリークラブ)

紹介者 小西 幹夫 会員

今週の歌「四つのテスト」

「堺北RCの歌」「学生時代」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<9月19日(金)の出席報告>

会員数	33名
出席会員	21名
欠席会員	12名
ビジター	1名
ゲスト	1名
8月8日(金)の出席率	81.82%



2014-15年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

Light Up Rotary

国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン(台湾・台北RC)

卓 話

「私とロータリー米山奨学会」

2014年度米山奨学生 李 星 様
(阪南大学 企業情報研究科)
(世話クラブ:松原ロータリークラブ)
紹介者 小西 幹夫 会員



皆様、こんにちは。ロータリー米山記念奨学生李星です。米山記念奨学生になってから、奨学生生活はそろそろ半年が過ぎました。今日は、この場を借りて、卓話させていただいて、米山奨学生になってからの感想を皆様と一緒に分かち合いたいと思います。準備不足で物足りないところはたくさんあると思いますが、皆様のご指導をよろしくお願いします。最後までお付き合いいただければ幸いです。では、卓話はじめさせていただきます。

私の卓話は、

- 一. 自己紹介
- 二. 研究テーマ
- 三. 米山記念奨学生としての感想

の3つの部分に分かれております。

まず、自己紹介の部分に入りたいと思います。皆様のご存じのように、私の名前は李星です。ここで、改めてご紹介したいと思います。「李」という苗字は、漢姓のひとつで、現代中国においては最も数の多い五大苗字の一つです。「星」という名前の由来は、夜空の星のように輝いていることを願う両親が、この名前を付けてくれました。出身地は中国の安徽省(あんきしょう)です。安徽省と言ったら、たぶん今日いらっしゃる皆様知っている人があまり多くないと思います。では、中国の地図をご覧ください。安徽省は、赤い部分です。華東東北部に位置する内陸省で、北京の下、上海の左にあります。一番近いのは南京です。この安徽省の地図から見れば、すぐわかります。安徽省の面積は139,600㎡(大阪府:1899㎡の73.5倍)で、人口は6902万人(大阪府:886万人の7.7倍)です。安徽省と言ったら、安徽省の三つの黄がとても有名です。つまり、黄山、黄梅戲、黄茶、この三つの黄。まず、黄山は、中国・安徽省にある景勝地



です。伝説の仙人が住む世界で、独特の景色から、古代から「黄山を見ずして、山を見たというなかれ」と言われ、数多くの詩人が訪れました。2つ目の黄は黄梅戲です。黄梅戲は、中国の地方劇のひとつで、高いピッチの音階で歌われるのが特徴があります。中国5大演劇(他は京劇、越劇、評劇、豫劇)に数えられます。3つ目は黄茶です。黄茶は中国茶の一種で、通常中国緑茶とは異なる加熱処理を行うことと、その後牛皮紙に包み黄色くなる熟成工程を経て

作られることが製造工程における特徴です。以上は安徽省の紹介です。

続きまして、私の大学について紹介したいです。学部時代に、安徽省蕪湖市にあり安徽師範大学で日本語を4年間勉強しました。1984年に、蕪湖市と高知県の友好都市を提携しました。今年、ちょうど友好都市提携の30周年です。2012年9月、大学院入学試

験の筆記試験と面接試験の第3位の成績で、広東外語外貿大学の大学院に入学しました。始めて日本に来たのは今年の3月、広東外語外貿大学のダブルマスター交換留学というプロジェクトに選ばれて、松原市にある阪南大学大学院に入学しました。今、山内先生のご指導の下で、マーケティングを専攻しています。最近、ずっと修士論文についてのことを一所懸命頑張っています。では、私の研究テーマを簡単に紹介します。テーマは「資生堂の販売戦略についての日中比較研究」主に販売会社を中心として研究を進んでいます。この度の研究では、資生堂の日本と中国での販売会社を対象として、資生堂流通チャネルの過程で、両国の環境に応じて、それぞれの販売会社の役割と機能、それとともに、販売戦略の相違点を検討したいと考えています。中国市場における資生堂販売会社の実態を知る為に、9月11日と9月12日、帰国して、上海にある資生堂中国投資有限公司と上海卓多姿中信化粧品有限公司をインタビューする予定です。この度は、中国及び日本の資生堂に対するインタビュー調査によって、日本と中国の販売会社を比較検討するだけでなく、化粧品メーカーとしての資生堂が中国市場への進出成功の秘密を明らかにして、資生堂の中国市場への進出成功の今後、化粧品市場の海外進出の発展に影響を与えたいと思います。

最後、第3の部分、米山奨学生としての活動と感想に入ります。まず、私は米山記念奨学生としての活動を時の順で皆様に紹介したいと思います。今年の4月12日に、国際ロータリー第2640地区、2014年度の米山奨学生・クラブカウンセラーのためのオリエンテーションが開かれました。あの時、私たちは正式に米山記念奨学生になりました。あの時、宣言いたしました内容のように、「ロータリー米山奨学生として選ばれたことを誇りとし、その義務と責任において、世話クラブの米山カウンセラーと常に連絡を密にして、国際理解と親善のために努めます。また、月一回世話クラブ例会に出席します。奨学金は世話クラブ例会に出席した際に受け取り、これを学業および研究・文化交流・地域活動への参加など有意義な活動に役立てます。」、松原ロータリークラブの例会は毎週の火曜日なので、私がほとんど毎週出席します。このように、米山記念奨学生としての生活も始まりました。一連の活動と事業がありますので、私はほとんど積極的に参加しています。4月27日の田辺東ロータリークラブ40周年事業、5月11日の第2640地区奨学生学友親睦活動BBQ大会、6月22日の学友会会議親睦会、7月13日泉理沙さんのバイオリンコンサート、7月19日の更生保護制度施行65周年記念松原大会です。これからも、いろんな事業と活動も続いていて、いつものように積極的に参加したいと思います。例えば、松原市民祭り、松原ロータリークラブ50周年事業、熊野古道道普請・熊野高校ワークショップ、大阪府立岬高校ワークショップ、第2640地区大会、第2640地区学友総会、今年度米山記念奨学生終了式などたくさんあります。

初めて、日本へ来る私にとって、いままでの、この一年半の留学生活、とくに米山記念奨学生になってからの生活の中で、たくさん話したいことがあります。では、私の感動を皆様にお話したいと思います。最初来た時、初めの二週間、わからないことがたくさんある中で、日本の人々の熱心、優しさのおかげで、入国した後の必要な手続きをやっと終え、留学生活が始まりました。去年3月末から、今年の3月末のこの一年間で、阪南大学で勉強しながらバイトしていました。学費と生活費の一部を両親からもらって、一部が自分のバイト給料からなっていました。学校の学業が厳しくて、バイトも忙しくて、日本のほんとの姿を体験したいけど、時間があんまり多くなかったです。それにしても、限られた時間の中で、積極的にいろんな事業と活動に参加しました。例えば、写

真のように、いけばなインターナショナル大阪支部第22回フェスティバル、阪南大学
大学祭、天美南小学校の英語交流活動、USJの顧客満足の研究、粽祭り、堺市地震避難
体験訓練など、たくさんの貴重な経験させていただきました。

米山奨学生になってから、今年4月のことです。毎月14万円の奨学金を頂いて、私
にとって、学業の面にしても、生活の面にしても、支えてくれる大きな力になります。
私だけではなく、この第2640地区19名の奨学生、日本全国の米山奨学生たちは、奨学
金を頂く時、きっと私と同じような思いを抱いています。この場を借りて、感謝の気持
ちを皆様に伝えたいと思います。ありがとうございます。米山記念奨学生になってから、
ロータリー米山記念奨学会は新たな日本への扉が開いてくれました。ロータリー米山記
念奨学金はほかの奨学金と区別して、銀行口座の振込みではなくて、奨学生自身が属す
るクラブの例会に参加する形で、奨学生とロータリアンとの交流が多くなって、例会や
活動の参加により、ロータリー活動への理解がより深くなり、そうしているうちに、常
に奉仕の心をより一層理解できるようになりました。もっと熱情をもって、日本の先生
たちと交流したり、知らない日本の姿を吟味したり、日本と中国の架け橋となってもっ
と努力したいと思います。

それでは以上を持ちまして、卓話を終わらせていただきます。

ご清聴どうもありがとうございます。

会長の時間

「ロータリーとは何か」

会長 山ノ内 修一



今日は「ロータリーとは何か」について話をさせていただきます。私の個人的な見
解を話すと物議を醸しそうですので、先輩ロータリアンが書かれた「ロータリー入門
書（前原勝樹 著）」という本から引用させていただきます。きわめて分かりやすく
「ロータリーとは何か」を説かれています。

今後、ロータリー活動を進めていくにあたり参考にさせていただければと思います。

(ロータリーとは何か)

ロータリーの終局の目的は人間関係を改善することによって、よりよい社会をつくり、
平和な世界を築くために貢献することにあると思います。

その人間関係の改善のためには一人一人の人間の善意を呼び起こし、奉仕の理想を発
揚する必要があります。

そして、この奉仕の精神は人間同士が深い信頼と友情によって結ばれた時に、はじめ
て発揚出来るものですから、ロータリー運動の出発点は親睦活動によることを確認しま
す。この親睦の実を最も効果的に上げる方法として、職業分類による一業一人の会員制
によってクラブを組織します。そして例会出席によって親睦が生まれ、それから奉仕の
理想が高揚されるのですから、例会の一時間は楽しみながら訓練を受けられるロータ
リー独特の集会ということが出来ます。

こうして生まれた奉仕の精神を実践に移すにあたっては、会員の誰でもが職場という

身近な舞台を持っています。ここに職業奉仕が生まれます。しかもこの職業奉仕こそがロータリーの本質であり、また社会奉仕、国際奉仕の出発点となります。

ただ留意したいのはロータリークラブが行う奉仕活動は、それ自体が目的であるというよりは、むしろ、ロータリアンに奉仕の実地訓練をさせるためのものである、という点です。したがってロータリークラブは奉仕団体とみるより、奉仕を志す者の集まりで、これら同志に奉仕を実践する勇氣と便宜を与えるための機関であるといえるでしょう。

国際ロータリーではロータリーの理念を簡潔に説明するものとして次の声明文を採択しています。すなわち、「ロータリーとは人道的な奉仕を行い、全職業界における道徳的水準の高揚を奨励し、全世界に善意と平和を築くために、国際的に結ばれた職業人の団体である」と。

委員会報告

社会奉仕委員会

社会奉仕委員長 中田 学

「秋の全国交通安全運動」街頭キャンペーンに参加



平成26年9月19日午前7:30分より堺市役所広場に各種団体が集合し、キャンペーン開始の挨拶があり、参加者全員で南海堺東駅前にて、出勤途中の市民の皆さんにチラシとグッズ（冷ピタ）を配布しました。

秋晴れのもと、皆さん手慣れたもので、予定時間より早く配布し終わりました。

早朝より13名参加いただきました会員の皆様には心から感謝いたします。有難うございました。次回もよろしく願います。

「仁徳天皇陵清掃奉仕のご案内」

本年度も恒例になりました仁徳天皇陵の清掃奉仕「仁徳稜をまもり隊」を下記要領にて実施いたしたく、何かとご多忙のこととは存じますが、ご参加、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

記

日 時：平成26年11月2日（日）午前9:30～

集合場所：仁徳天皇陵正面配所前（駐車場）

集合時間： 午前 9:15

服 装：ロータリーメンバーはいつものジャンパー 帽子 家族のかたは自由です。

持参する物：特に必要なし 用具等は社会奉仕委員会で用意致します。

※雨天等の関係で中止の場合、参加予定者の皆様にご案内（中田）より午前7:50頃までにご連絡いたします。当日の件でのお問い合わせは携帯 090-3710-6612 中田までお願いいたします。

尚、雨天中止の場合には次回予定が11月9日（日）となります。当日はメーキャップ扱いと致します。

北輪会

「第 82 回 北輪会ゴルフコンペのご報告」

代表世話人 藤永 誉



9月20日(土)、天野山カントリークラブに於いて、第82回北輪会ゴルフコンペを開催いたしました。

当日は天候に恵まれて、秋の紅葉を楽しみながら、ゴルフを楽しむことが出来ました。

5名の女性を含む、27名の方々が参加をして下さいまして、たいへん盛り上がり沢山の親睦を図る事が出来たと思います。又、初参加の方も増えて、久しぶりの参加もして頂いて、有意義なゴルフコンペになりました。次回の第83回を楽しみにお待ち下さい。結果は、優勝が久しぶりの参加でしたが、見事に実力を出し切った澤井会員でした。準優勝は北側会員でしたが、優勝を目指しておられたので、残念そうな顔が印象的でした。3位には、奥野会員が入られました。ベストは北畑さんで(73)という素晴らしいスコアでした。ブービーとブービーメーカーは非公開とさせていただきます。

当日参加下さいました皆様、お疲れ様でした。



グルメの会

「夜間例会(例会変更)&グルメの会 ご報告」

親睦活動委員長 徳田 稔

グルメの会 代表世話人 小西幹夫

9月27日(土)親睦活動委員会とグルメの会の共催で、大阪市中央区心斎橋にある大和屋で夜間例会を開催いたしました。大和屋は創業明治10年の老舗でございまして、見た目も味も最高で、皆様喜んで下さいました。当日は、会員、奥様、ファミリーで34名の方が参加して下さい、大勢の会となって、楽しい一時を過ごして頂けたと思っています。今後も皆様が足を運ぼうと思ってくれる企画を考えて行きます。当日ご参加下さいました皆様、本当にありがとうございました。



S A A 報告 (9.19)

- 岸和田東RC雪本孝治様 本日、米山の卓話に参りました。よろしく。
- 堀畑好秀会員 秋の交通安全運動(9月21日~30日まで)が始まります。安全運転に気を付けましょう。皆さんご安全に!
- 山ノ内修一会員 李 星さん、今日は卓話よろしくお願ひします。
雪本様ようこそお越し下さいました。
- 山ノ内修一会員 笹山さん、いつもステキなBGMと選曲ありがとうございます。センスいいと思います。
- 坂田兼則会員 中田委員長、秋の交通安全運動、お疲れ様でした。
- 小西幹夫会員 リ・セイさん卓話よろしくお願ひします。
- 米澤邦明会員 オーストラリアに行って来ました。お土産はありません。南十字星を撮りたくて重い機材を持って行きましたが、結果はNGでした。
- 塩見 守会員 雪本さんようこそお越し下さいました。リ・セイさん卓話楽しみにしています。

合 計 23,000円

S A A 報告 (9.27)

- 松岡 史子様 本日はお世話になります。
- 那須宗弘会員 夜間例会開催御準備、御苦労様でした。
- 北側一雄会員 大和屋での夜間例会に参加でき、ありがとうございます。
先日の北輪会では、準優勝でした。もう、今世では優勝はありません。残念。
- 山ノ内修一会員 御家族の皆様よくお越し下さいました。私達がいつもロータリー活動に取り組めるのも皆様のお陰と、いつも感謝しています。
- 城岡陽志会員 楽しい企画をありがとう。
- 徳田 稔会員 親睦委員会とグルメの会の共催で企画いたしました夜間例会にご参加いただきありがとうございます。
- 嶽盛和三会員 本日は家内共々お世話になります。
- 中田 学会員 グルメの会木畑さん、小西さん本日はご苦労様です。
- 小西幹夫会員 本日は、グルメの会に出席していただき、ありがとうございます。
- 辰 正博会員 1週間のご無沙汰です。
- 米澤邦明会員 ニコニコ
- 塩見 守会員 昨日娘がニュージーランドに留学で行きました。妻と犬と3人の生活が始まって楽しみたいと思います。
- 笹山悦夫会員 ご家族のたくさん参加ありがとうございます。
- 池永隆昭会員 お疲れ様です。
- 平野祥之会員 親睦委員の皆様、ご準備いただいた皆様、今宵は素敵な宴をありがとうございます。山ノ内会長、こないだの梅干、女子社員がものすごい喜んでくれました。ありがとうございます。

合 計 62,000円

幹事報告

(1) 配布物 ・ 週報

(2) 幹事報告

「第4回子ども囲碁フェスタ・堺」の大会準備委員会より、第3回打ち合せ会議を下記の通り開催致しますので、大会準備委員の皆様は、ご出席の程宜しくお願い申し上げます。

記

日時 : 平成26年10月3日(金) 18時30分～
場所 : すし亭 幹
議題 : 「今後の予定について」 役割分担等



